

AOC

GAMING



USER MANUAL

Q27G42ZE

AOC GAMING MONITOR

安全性.....	1
国内規格.....	1
電源.....	2
設置.....	3
清掃.....	4
その他.....	5
セットアップ.....	6
同梱物.....	6
スタンドおよびベースの設置.....	7
視野角の調整.....	8
モニターの接続.....	9
壁掛け設置.....	10
アダプティブシンク機能.....	11
HDR.....	12
調整中.....	13
ホットキー.....	13
OSD 設定.....	14
ゲーム設定.....	15
画面.....	17
設定.....	20
オーディオ.....	21
OSD 設定.....	22
情報.....	23
LED インジケーター.....	24
トラブルシューティング.....	25
仕様.....	26
一般仕様.....	26
AOC モニターパネルのピクセル欠陥ポリシー.....	27
プリセット表示モード.....	29
ピン割り当て.....	30
プラグアンドプレイ.....	31

安全性

国内規格

本書で使用されている国内規格については、以下の小節で説明します。

注意事項、警告、および警告表示

本ガイド全体にわたり、テキストの一部はアイコンとともに太字または斜体で表示される場合があります。これらのブロックは注意、警告、および警告表示であり、以下のように使用されます。



注意：注意は、コンピューターシステムをより効果的に使用するための重要な情報を示します。



警告：警告は、ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を指示します。



警告表示：警告表示は身体的な危害の可能性を示し、その問題を回避する方法を指示します。

一部の警告は別の形式で表示され、アイコンを伴わない場合があります。そのような場合、警告の特定の表示方法は規制当局によって義務付けられています。

電源

 モニターは、ラベルに記載された種類の電源からのみ動作させてください。ご自宅の電源の種類が不明な場合は、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには、三つ又の接地プラグ（第三の接地ピン付きプラグ）が装備されています。
このプラグは安全機能として、接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。コンセントが三線プラグに対応していない場合は、電気技師に正しいコンセントの設置を依頼するか、適切なアダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地プラグの安全機能を損なわないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、本機のプラグを抜いてください。これにより、電源サージによるモニターの損傷を防止します。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となることがあります。

 満足のいく動作を保証するために、100 ～ 240V AC、最小 5A の適切に構成された受電口を備えた UL 認定のコンピューターとモニターを使用してください。

 壁のコンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる場所にしてください。

設置

! モニターを不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に置かないでください。モニターが落下すると、人にけがをさせたり、本製品に重大な損傷を与えたりする可能性があります。製造元が推奨する、または本製品に付属して販売されている台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用し、製造元の指示に従ってください。製品を設置する際は、製造元が推奨する取り付けアクセサリーを使用し、指示に従ってください。製品と台車の組み合わせは慎重に移動してください。

! モニター筐体のスロットに物を絶対に差し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となる恐れがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の前面を床に置かないでください。

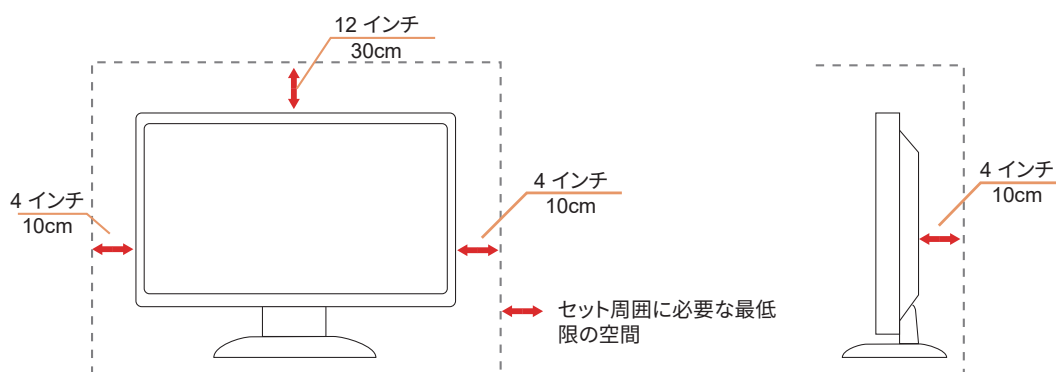
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、製造元が承認した取り付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! モニターの周囲には以下のように十分な空間を確保してください。そうしないと空気循環が不十分となり、過熱によって火災やモニターの損傷を引き起こす可能性があります。

! パネルがベゼルから剥がれるなどの損傷を避けるため、モニターの下向きの傾斜角度が -5 度を超えないようにしてください。-5 度を超える下向きの傾斜角度の場合、モニターの損傷は保証対象外となります。

モニターを壁またはスタンドに設置する際の推奨換気スペースは以下の通りです：

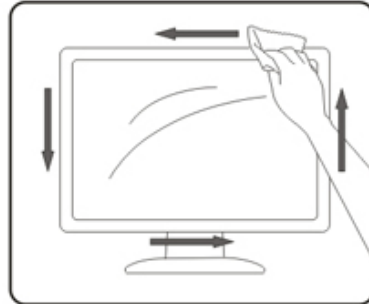
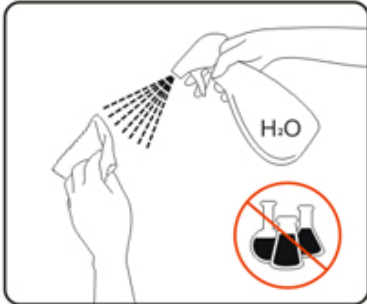
スタンド取り付け済み



清掃

 キャビネットは定期的に水で湿らせた柔らかい布で清掃してください。

 清掃時には柔らかい綿またはマイクロファイバークロスを使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態で使用し、液体が本体内部に入らないようにしてください。



 製品の清掃前には必ず電源コードを抜いてください。

その他



製品から異臭、異音、または煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにご連絡ください。



通気口がテーブルやカーテンで塞がれないようにしてください。



液晶モニターを使用中に激しい振動や強い衝撃を与えないでください。



使用中および輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。



電源コードは安全規格に適合したものを使用してください。ドイツの場合は、H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上の規格のものを使用してください。

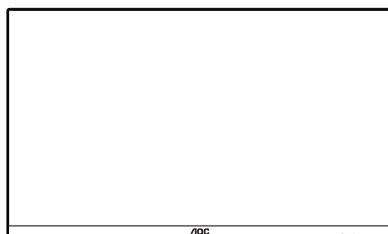
その他の国では、適切な種類の電源コードを使用してください。



イヤホンやヘッドホンの過度な音圧は聴力障害を引き起こす恐れがあります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が増加し、それに伴い音圧レベルが上昇します。

セットアップ

同梱物



Monitor

*



Quick Start Guide

*



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable

*



HDMI Cable

*



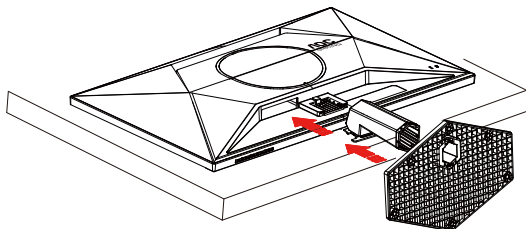
DisplayPort Cable

*****すべての国および地域で全ての信号ケーブルが提供されるわけではありません。詳細については、現地の販売店または AOC 支店にお問い合わせください。

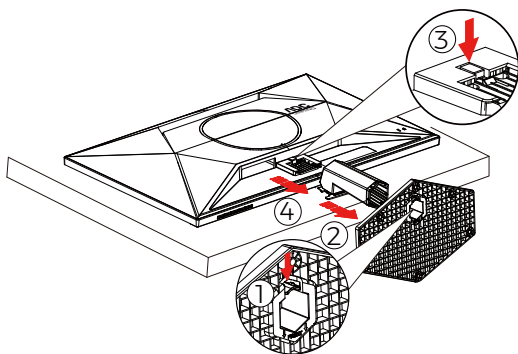
スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従い、ベースの設置または取り外しを行ってください。

設置手順：



取り外し手順：



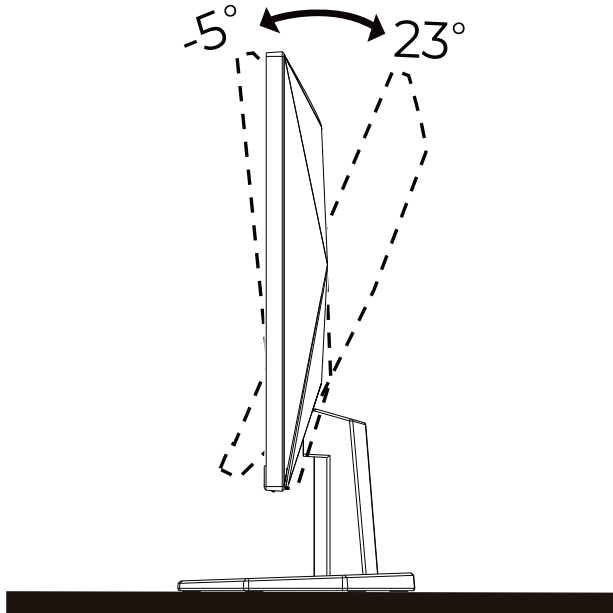
注意：表示デザインは図示のものと異なる場合があります。

視野角の調整

最適な視聴体験を得るため、画面上に顔全体が映ることを確認し、個人の好みに応じてモニターの角度を調整することを推奨します。

モニターの角度を変更する際は、モニターが倒れないようスタンドをしっかりと保持してください。

モニターの調整は以下の通り可能です：



注意：

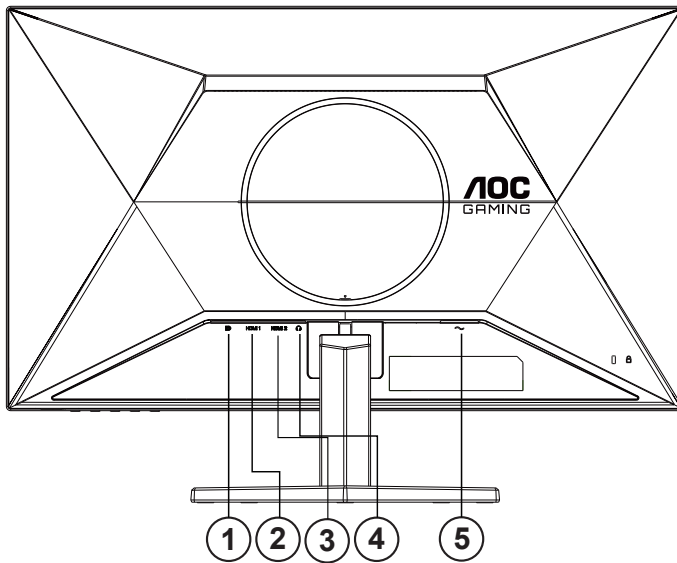
角度を変更する際は LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触れると損傷の原因となる場合があります。

警告

- パネルの剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターが -5 度以上下向きに傾かないようにしてください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さずに必ずベゼルのみを持ってください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. ディスプレイポート
2. HDMI1
3. HDMI2
4. イヤホン
5. 電源

PC に接続

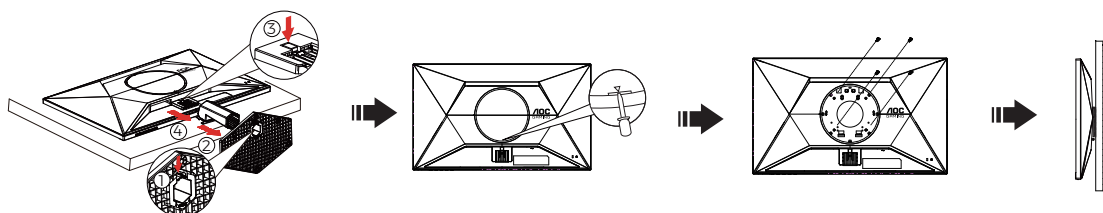
1. 電源コードをディスプレイ背面に確実に接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源コードを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピューター背面の映像コネクタに接続してください。
4. コンピューターとディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに映像が表示されれば、設置は完了です。映像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

機器保護のため、接続前に必ず PC と液晶モニターの電源を切ってください。

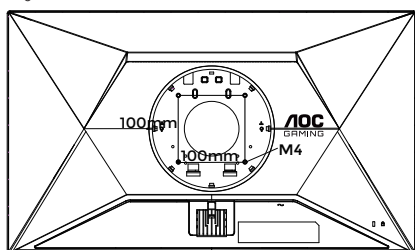
壁掛け設置

オプションの壁掛けアーム取り付け準備。

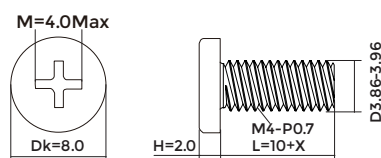


本モニターは別売の壁掛けアームに取り付け可能です。作業前に必ず電源を切ってください。以下の手順に従ってください。

1. 台座を取り外してください。
2. スロットにマイナスドライバーまたは平らな工具を差し込み、背面カバーを開けてください。
3. 壁掛けアームの組み立ては製造元の指示に従って行ってください。
4. 壁掛けアームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
5. 4本のネジを穴に挿入し、確実に締め付けてください。
6. ケーブルを再接続してください。壁掛けアームの壁面取り付け方法については、付属の取扱説明書をご参照ください。

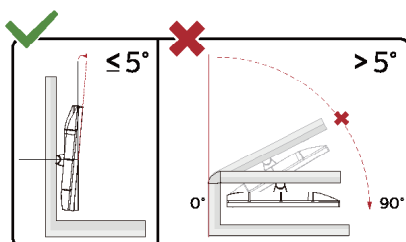


壁掛けハンガーのネジ仕様：
M4*(10+X)mm (X= 壁掛けブラケットの厚み)



注意：VESA マウント用ネジ穴は全モデルに対応していません。販売店または AOC 公式窓口にご確認ください。

壁掛け設置は必ず製造元にお問い合わせください。



* 表示デザインは図示と異なる場合があります。

警告：

1. パネルの剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターが -5 度以上下向きに傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さずに必ずベゼルのみを持ってください。

アダプティブシンク機能

1. アダプティブシンク機能はディスプレイポートおよび HDMI に対応しています。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下の通りであり、www.AMD.com にてご確認ください。

グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ（R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く）
- Radeon™ Pro Duo（2016 年モデル）
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ（R9 270/X、R9 280/X を除く）

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

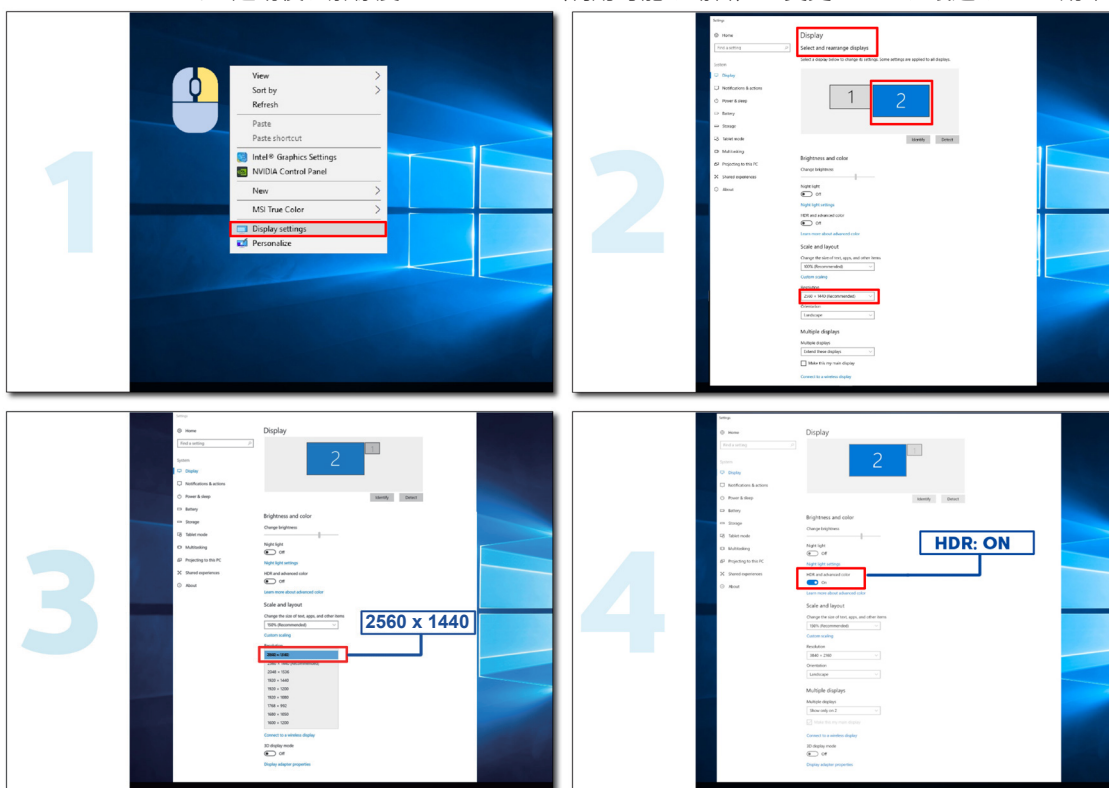
HDR

HDR10 形式の入力信号に対応しています。

プレーヤーおよびコンテンツが対応している場合、ディスプレイは自動的に HDR 機能を有効にすることがあります。お使いの機器およびコンテンツの対応状況については、機器の製造元およびコンテンツ提供者にお問い合わせください。自動有効化機能が不要な場合は、HDR 機能を「OFF」に設定してください。

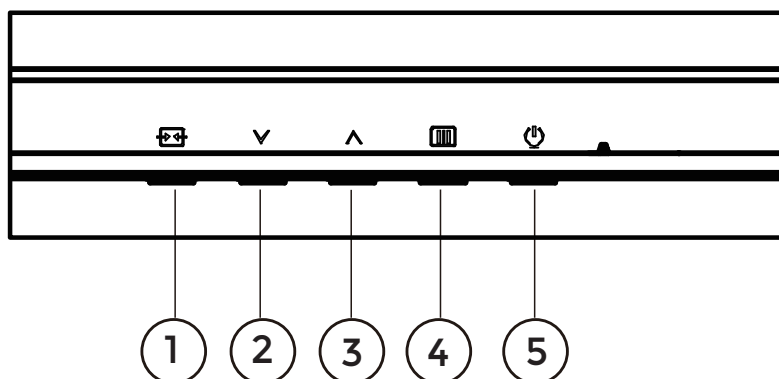
注意：

1. Windows 10 のバージョン 1703 より前のバージョンでは、ディスプレイポート /HDMI インターフェースに特別な設定は不要です。
2. Windows 10 バージョン 1703 では、HDMI インターフェースのみ使用可能で、ディスプレイポートインターフェースは機能しません。
3. 3840 × 2160@50Hz/60Hz は、Blu-ray プレーヤー、Xbox、および PlayStation のみ推奨されます。
4. ディスプレイ設定：
 - a. ディスプレイ解像度は 2560 × 1440 に設定されており、HDR は初期設定で ON になっています。
 - b. アプリケーション起動後、解像度を 2560*1440（利用可能な場合）に変更すると、最適な HDR 効果が得られます。



調整中

ホットキー



1	ソース／終了
2	ゲーミングモード
3	ダイヤルポイント
4	メニュー／決定
5	電源

メニュー／決定

OSD を表示するか、選択を確定するには押してください。

電源

電源ボタンを押してモニターをオンにしてください。

ダイヤルポイント

OSD が表示されていない場合、ダイヤルポイントボタンを押すとダイヤルポイントの表示／非表示を切り替えます。

ゲーミングモード

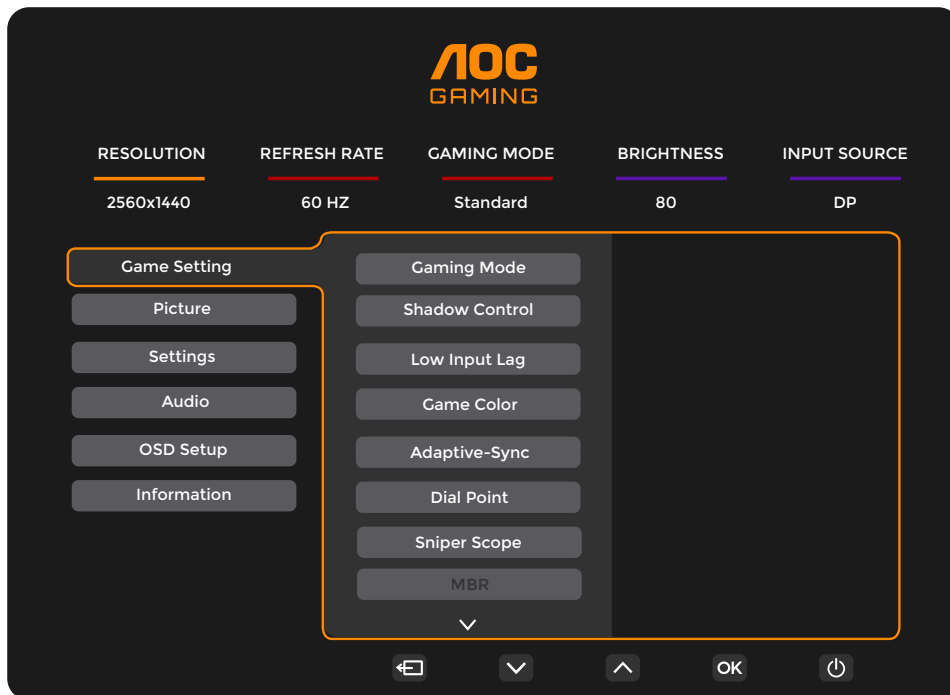
OSD が表示されていない場合、“✓” キーを押してゲーミングモード機能を開き、その後“✓”または“^” キーを押して、ゲームの種類に応じてゲーミングモード（標準、FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3）を選択してください。

ソース／終了

OSD が閉じているときにソース／終了ボタンを押すと、ソースホットキー機能が作動します。
OSD メニューがアクティブな場合、このボタンは終了キー（OSD メニューを終了）として機能します。

OSD 設定

操作キーに関する基本的かつ簡潔な説明。

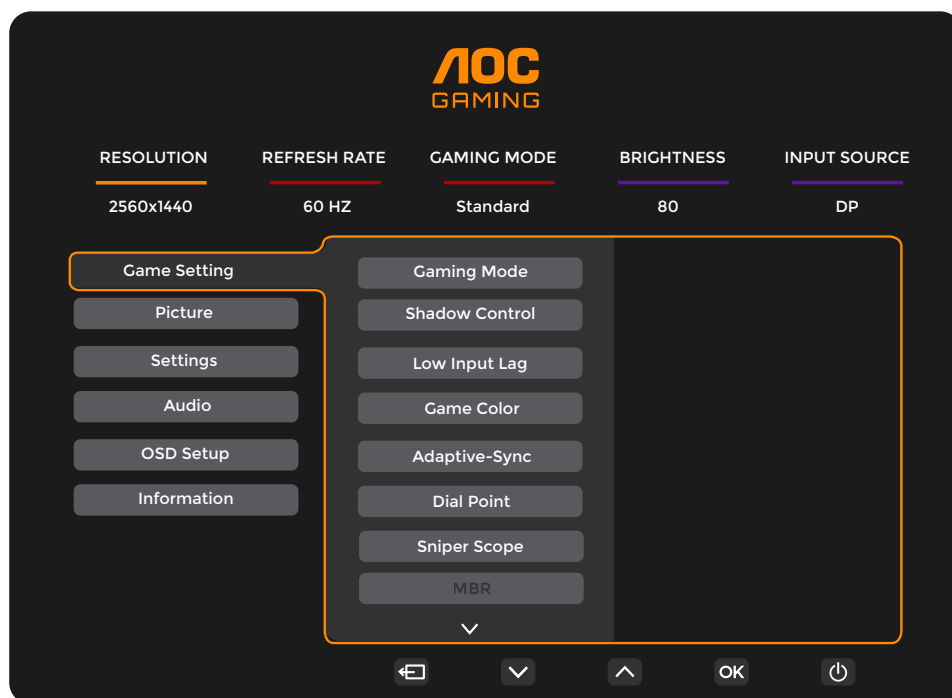


- 1). を押して  メニューボタンを押すと OSD ウィンドウが表示されます。
- 2). を押して  または  を使い、機能間を移動します。目的の機能が選択されたら、 メニューボタン / OK を押してその機能を有効にし、 または  を使ってサブメニューの機能間を移動します。目的のサブメニュー機能が選択されたら、 メニューボタン / OK を押して有効にします。
- 3). を押して  または  を使って選択した機能の設定を変更します。終了するには  /  を押してください。他の機能を調整する場合は、手順 2 ~ 3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、モニターの電源が切れている状態で  メニューボタンを押し続け、その後  モニターの電源を入れるには電源ボタンを押してください。OSD のロックを解除するには、電源ボタンを長押ししてください。 メニューボタンを押し続け、その後  モニターの電源を入れるには電源ボタンを押してください。

注意事項：

- 1). 製品に信号入力 that 1 つのみの場合、「入力選択」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度またはアダプティブシンクの場合、「画面比率」項目は無効となります。

ゲーム設定



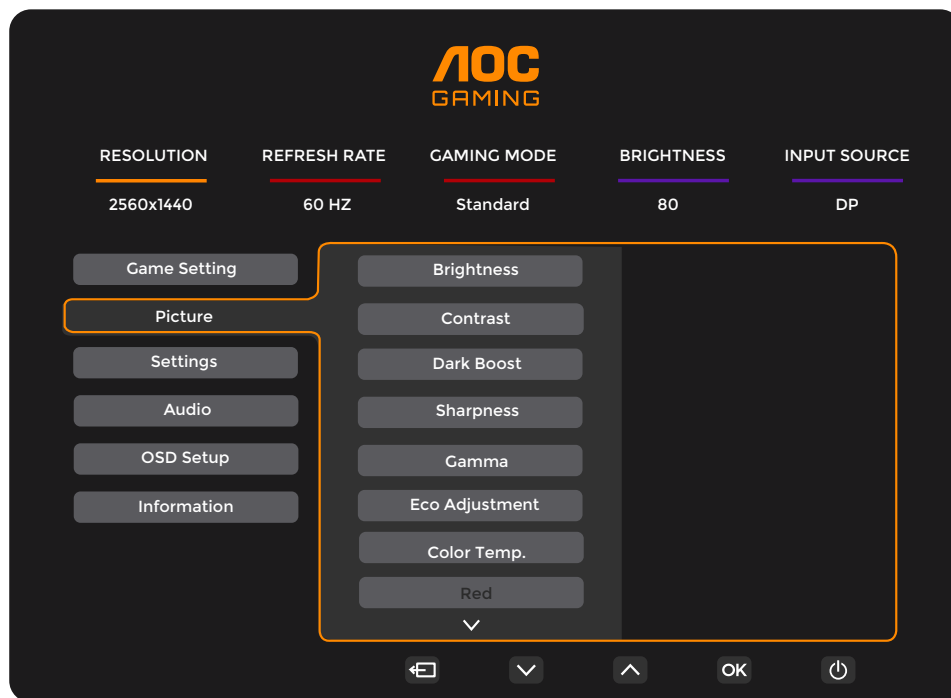
ゲーミングモード	標準	適切なウェブおよびモバイルゲームの可読性を向上させます。
	FPS	FPS（ファーストパーソンシューティング）ゲームのプレイ用。ダークテーマにおける黒レベルを改善します。
	RTS	RTS（リアルタイムストラテジー）ゲームのプレイ用。画質を向上させます。
	レーシング	レーシングゲームのプレイ用。最速の応答時間と高い色彩飽和度を提供します。
	ゲーマー 1	ユーザーの好みの設定をゲーマー 1 として保存します。
	ゲーマー 2	ユーザーの設定がゲーマー 2 として保存されました。
	ゲーマー 3	ユーザーの設定がゲーマー 3 として保存されました。
シャドウコントロール	0-20	シャドウコントロールの初期値は 0 であり、ユーザーは 0 から 20 まで調整して画面をより鮮明にできます。画面が暗すぎて詳細がはっきり見えない場合は、0 から 20 まで調整して鮮明な画面にしてください。
低入力遅延	オフ / オン	入力遅延を減らすためにフレームバッファをオフにします。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーは彩度を 0 から 20 の範囲で調整し、より良い画面を実現します。
アダプティブシンク	オフ / オン	アダプティブシンクを無効または有効にします。 アダプティブシンク実行の注意：アダプティブシンク機能を有効にすると、一部のゲーム環境で画面のちらつきが発生する場合があります。
ダイヤルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイヤルポイント」機能は画面中央に照準インジケータを配置し、FPS ゲームで正確かつ精密な照準を支援します。
スナイパースコープ	オフ / 1.0 / 1.5 / 2.0	撮影時のターゲット合わせを容易にするため、局所的にズームインしてください。
MBR	0 ~ 20	MBR（モーションブラー低減）は、モーションブラーを低減するために 0 ~ 20 段階の調整を提供します。 注意：MBR 機能は、アダプティブシンクがオフでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に調整可能です。

MBR 同期	オフ / オン	MBR 同期（モーションブラー除去）の有効化または無効化を行います。 注意：MBR 機能は、アダプティブシンクがオンでリフレッシュレートが 75Hz 以上、かつ入力信号が可変周波数の場合に調整可能です。
オーバードライブ	標準	応答速度を調整します。 注意： 1. オーバードライブを「最速」に設定すると、表示画像がぼやける場合があります。オーバードライブのレベルは、ユーザーの好みに応じて調整またはオフにできます。 2. 「エクストリーム」機能は、アダプティブシンクがオフでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合にオプションとして利用可能です。 3. 「エクストリーム」機能をオンにすると、画面の明るさが低下します。
	速い	
	より速い	
	最速	
	エクストリーム	
フレームカウンター	オフ / 右上 / 右下 / 左上 / 左下	選択したコーナーに垂直周波数を表示します。
オーバークロック	オフ / オン	オーバークロックを無効または有効にします。

注意：

- 1). 「画面」の「HDR モード」が有効な場合、「シャドウコントロール」および「ゲームカラー」は調整できません。
- 2). 「画面」の「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「ゲーミングモード」、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」および「MBR Sync」は調整できません。「オーバードライブ」の「エクストリーム」は利用できません。
「画面」の「HDR」が「HDR Picture」、「HDR Movie」または「HDR Game」に設定されている場合、「ゲーミングモード」、「ゲームカラー」、「MBR」および「MBR Sync」は調整できません。「オーバードライブ」の「エクストリーム」は利用できません。
- 3). 「画面」の「カラースペース」が sRGB に設定されている場合、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」および「MBR Sync」は調整できません。

画面



輝度	0-100	バックライト調整
コントラスト	0-100	デジタルレジスターによるコントラスト
ダークブースト	オフ / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗部および明部の画面詳細を強調し、明部の輝度を調整して過飽和を防止します。
シャープネス	0-100	シャープネスを調整します
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマを調整します
エコ調整	標準	標準モード
	テキスト	テキストモード
	インターネット	インターネットモード
	ゲーム	ゲームモード。
	ムービー	ムービーモード。
	スポーツ	スポーツモード。
	リーディング	リーディングモード。
カラーテン プ。	ウォーム	ウォームカラーテンパラチャー。
	ノーマル	ノーマルカラーテンパラチャー。
	クール	クールカラーテンパラチャー。
	ユーザー	カラーテンパラチャーを復元。
レッド	0-100	デジタルレジスターからのレッドゲイン。
緑	0-100	デジタルレジスターによる緑のゲイン。
青	0-100	デジタルレジスターによる青のゲイン。

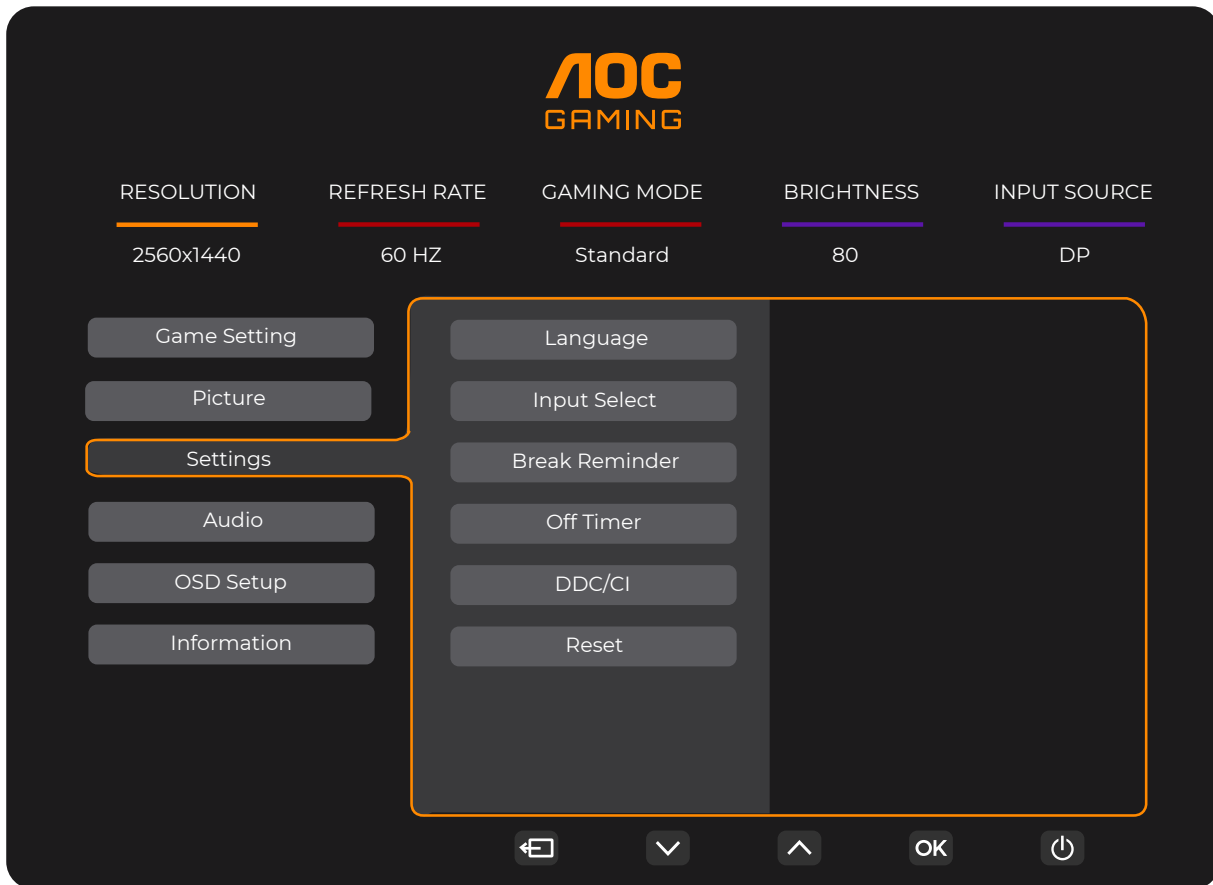
R. 彩度	0-100	R. 彩度を調整してください。
G. 彩度	0-100	G. 彩度を調整してください。
B. 彩度	0-100	B. 彩度を調整してください。
C. 彩度	0-100	C. 彩度を調整してください。
M. 彩度	0-100	M. 彩度を調整してください。
Y. 彩度	0-100	Y. 彩度を調整してください。
R. 色相	0-100	R. 色相を調整してください。
G.Hue	0-100	G.Hue を調整してください。
B.Hue	0-100	B.Hue を調整してください。
C.Hue	0-100	C.Hue を調整してください。
M.Hue	0-100	M.Hue を調整してください。
Y.Hue	0-100	Y.Hue を調整してください。
HDR	オフ	使用目的に応じて HDR プロファイルを設定してください。 注意： HDR が検出されると、HDR オプションが調整用に表示されます。
	DisplayHDR	
	HDR 画面	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
HDR モード	オフ	画面の色とコントラストに最適化されており、HDR 効果の表示をシミュレートします。 注意： HDR が検出されない場合、HDR モードのオプションが調整用に表示されます。
	HDR 画面	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします。
	オン	ダイナミックコントラスト比を有効にします。
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースパネル。
	sRGB	sRGB カラースペース。
LowBlue モード	オフ	色温度を制御してブルーライト波長を低減します。
	マルチメディア	
	インターネット	
	オフィス	
	リーディング	

画面比率	フル / アスペクト / 1:1 / 17" (4:3) / 19" (4:3) / 19 インチ W (5:4) / 19 インチ W (16:10) / 21.5 インチ W (16:9) / 22 インチ W (16:10) / 23 インチ W (16:9) / 23.6 インチ W (16:9) / 24 インチ W (16:9)	表示する画面比率を選択してください。
------	---	--------------------

注意：

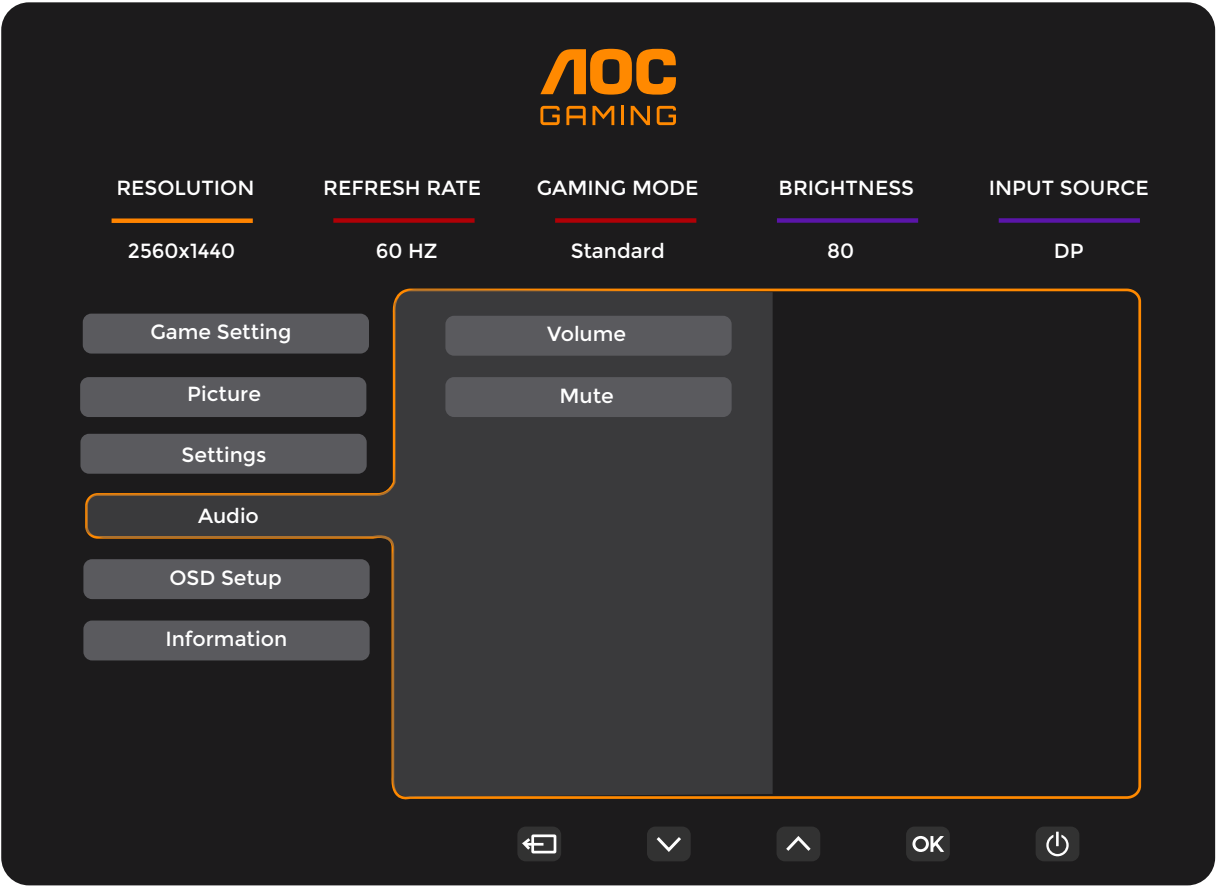
- 1). 「HDR モード」が有効な場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「カラースペース」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 2). 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「HDR」と「シャープネス」を除く「画面」内のすべての項目は調整できません。「HDR」が「HDR Picture」、「HDR Movie」または「HDR Game」に設定されている場合、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「6 軸色彩飽和度 / 色相」、「DCR」、「カラースペース」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 3). 「カラースペース」が「sRGB」に設定されている場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「6 軸色彩飽和度 / 色相」、「HDR モード」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 4). 「エコ調整」が「リーディング」に設定されている場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「色温度」、「6 軸色彩飽和度 / 色相」、「DCR」、「カラースペース」および「低ブルーモード」は調整できません。
- 5). 「ゲーム設定」の「ゲーミングモード」が「標準」以外に設定されている場合、「エコ調整」、「6 軸色彩飽和度 / 色相」、「HDR モード」および「カラースペース」は調整できません。

設定



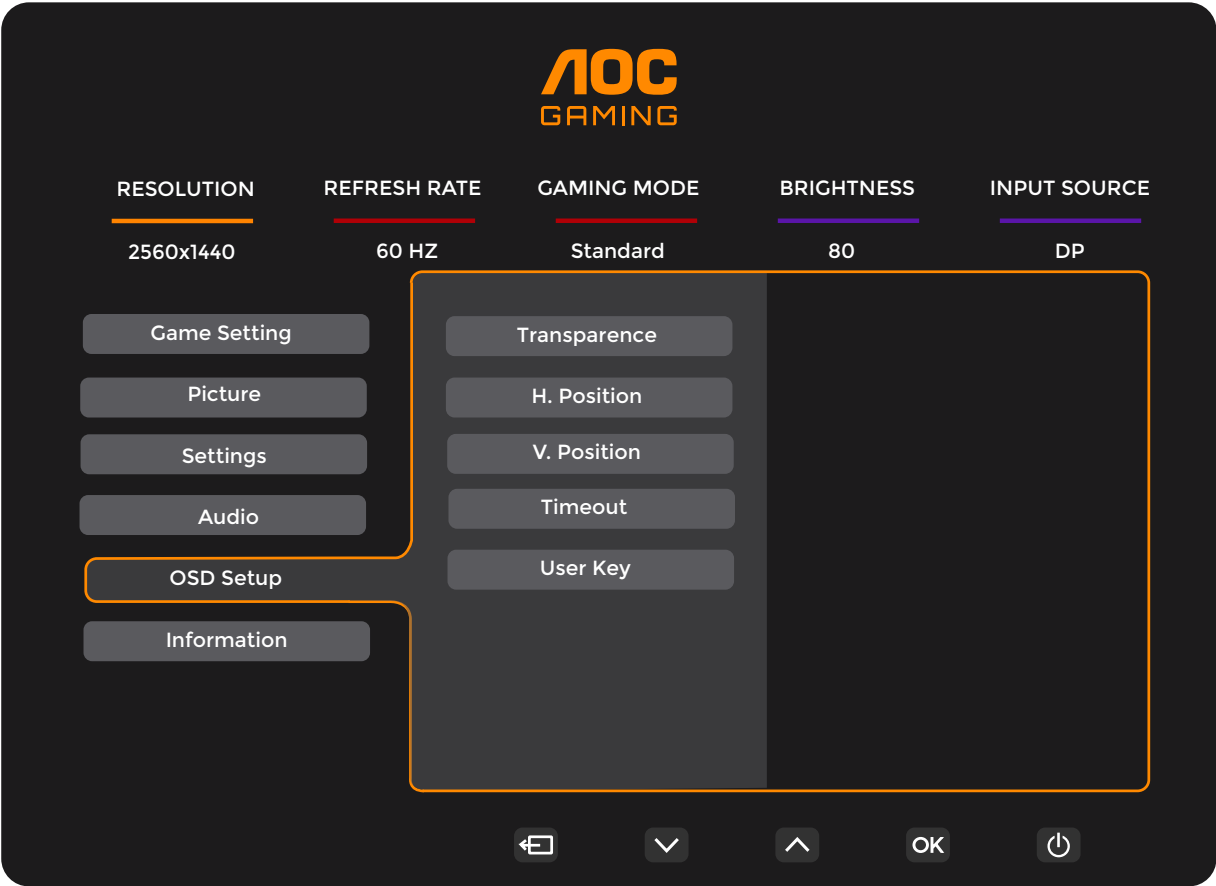
言語		OSD 言語を選択してください。
入力選択	自動 / HDMI1 / HDMI2 / DP	入力信号ソースを選択してください。
休憩リマインダー	オフ / オン	ユーザーが連続して 1 時間以上作業した場合に休憩を促します。
オフタイマー	0 ～ 24 時間	DC オフ時間を選択してください。
DDC/CI	いいえ / はい	DDC/CI サポートのオン / オフを切り替えます。
リセット	いいえ / はい	メニューを初期設定にリセットします。

オーディオ

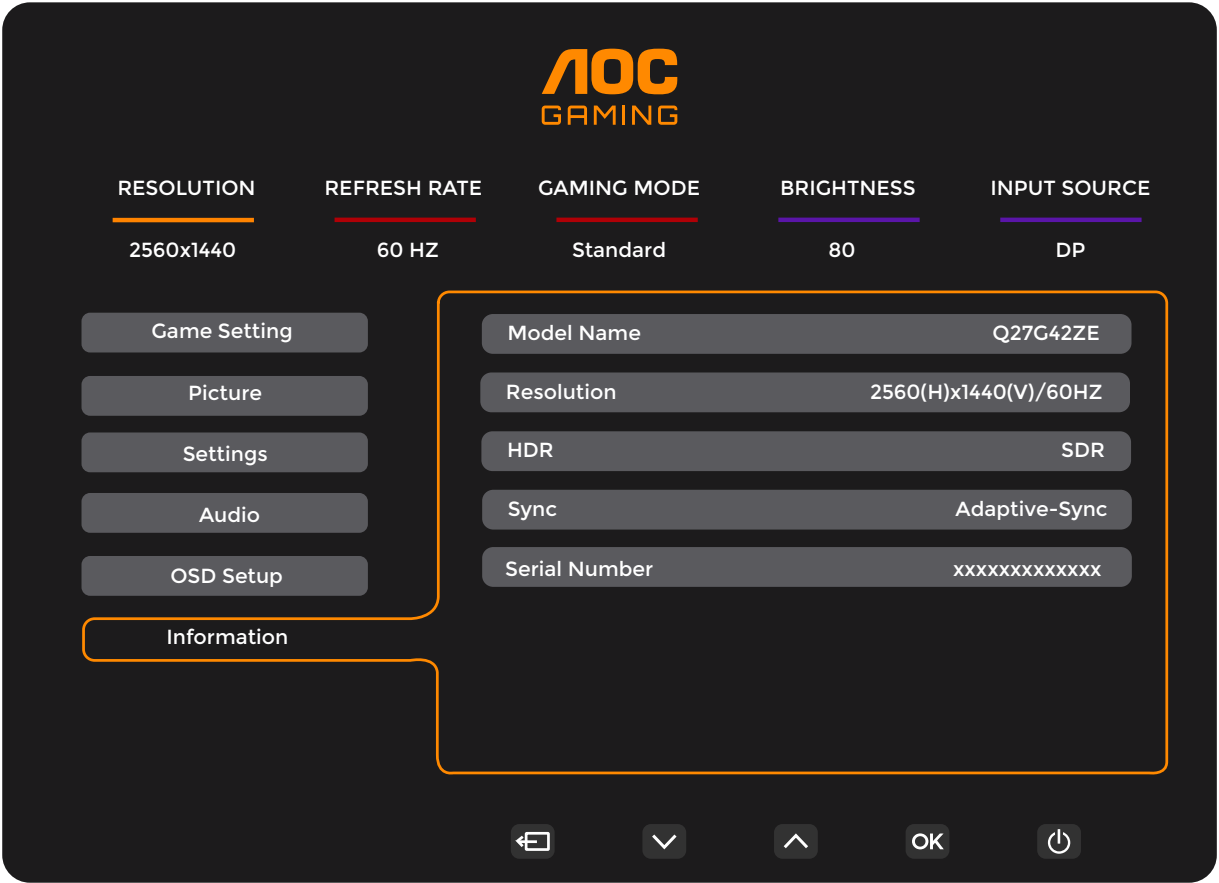


音量	0-100	音量調整
ミュート	オフ / オン	音量をミュートします

OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整します
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します
タイムアウト	5-120	OSD のタイムアウトを調整します
ユーザーキー	ゲーミングモード / スナイパースコープ / フレームカウンター	ユーザー設定 “√” キーショートカットメニュー



LED インジケータ

状態	LED カラー
フルパワーモード	ホワイト
アクティブオフモード	オレンジ

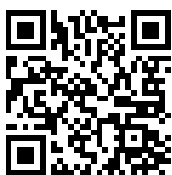
トラブルシューティング

問題および質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない	電源ボタンが ON であること、電源コードが接地された電源コンセントおよびモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に映像が表示されない	●電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続および電源供給を確認してください。 ●ビデオケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブル接続時) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (ディスプレイポートケーブル接続時) ディスプレイポートケーブルの接続を確認してください。 ※ HDMI/ ディスプレイポート入力はすべてのモデルで利用できるわけではありません。 ●電源が入っている場合は、コンピューターを再起動し、初期画面（ログイン画面）を表示してください。 初期画面（ログイン画面）が表示された場合は、該当するモード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適解像度の設定を参照) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 ●画面に表示されていますか？“入力をサポートされていません” このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターの最大解像度および周波数の範囲を超えた場合に表示されます。 モニターが対応可能な最大解像度および周波数に調整してください。 ●AOC モニタードライバがインストールされていることを確認してください。
画面がぼやけており、ゴーストや影の問題が発生しています。	コントラストおよび明るさの調整を行ってください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターはビデオカードの出力コネクタに直接接続することを推奨します。
画面が跳ねる、ちらつく、または波状のパターンが表示される場合	電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器は、モニターからできるだけ遠ざけてください。 使用している解像度において、モニターが対応可能な最大リフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードに固定されている場合”	コンピューターの電源スイッチが ON の位置にあることを確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK の LED が点灯または消灯することを確認して、コンピューターが正常に動作していることを確認してください。
主要な色（赤、緑、または青）のいずれかが欠けています。	モニターのビデオケーブルを点検し、ピンに損傷がないことを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。
画面の画像が中央に表示されていない、または適切なサイズでない場合。	H- ポジションおよび V- ポジションを調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
画面に色の異常がある（白が白く見えない）場合。	RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直の乱れがある場合。	CLOCK および FOCUS を調整するには、Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。
規制およびサービス	規制およびサービス情報については、CD マニュアルまたは www.aoc.com をご参照ください（ご購入のモデルをお住まいの国で検索し、サポートページの規制およびサービス情報をご確認いただけます）。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	Q27G42ZE	
	駆動方式	TFT カラー LCD	
	表示可能画面サイズ	対角線 68.5 cm	
	ピクセルピッチ	0.2331mm (H) × 0.2331mm (V)	
	映像	HDMI インターフェースおよびディスプレイポートインターフェース	
	表示色	1,670 万色	
その他	水平走査周波数範囲	30k ~ 230kHz (HDMI) 30k ~ 400kHz (ディスプレイポート)	
	水平走査サイズ (最大)	596.736mm	
	垂直走査周波数範囲	48 ~ 144Hz (HDMI) 48 ~ 260Hz (ディスプレイポート)	
	垂直走査サイズ (最大)	335.664mm	
	最適プリセット解像度	2560x1440@60Hz	
	最大解像度	2560x1440@144Hz (HDMI) 2560x1440@260Hz[1] (ディスプレイポート)	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V~ 50/60Hz 1.5A	
	消費電力	標準 (デフォルトの明るさおよびコントラスト)	35W
		最大 (明るさ = 100、コントラスト = 100)	≤ 56W
		スタンバイモード	≤ 0.3W
	放熱	通常動作時	119.45 BTU/時 (標準)
		スリープ (スタンバイモード)	<1.02 BTU/hr
		オフモード	<1.02 BTU/hr
		オフモード (AC スイッチ)	0 BTU/hr
物理的特性	コネクタタイプ	HDMI × 2 / ディスプレイポート / イヤホン出力	
	信号ケーブルタイプ	着脱式	
環境	温度	動作時	0° C ~ 40° C
		非動作時	-25° C ~ 55° C
	湿度	動作時	10% ~ 85% (結露なきこと)
		非動作時	5% ~ 93% (結露しないこと)
	高度	動作時	0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)
		非動作時	0m ~ 12192m (0ft ~ 40000ft)



注意：

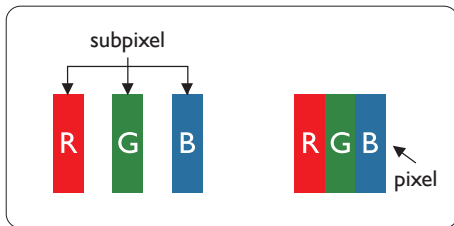
[1] オーバークロックは解像度 2560x1440@260Hz 時に達成されます。オーバークロック中に表示エラーが発生した場合は、リフレッシュレートを 240Hz に調整してください。

AOC モニターパネルの 픽셀欠陥ポリシー

AOC は最高品質の製品を提供することに努めています。当社は業界で最も先進的な製造プロセスを採用し、厳格な品質管理を実施しています。しかしながら、モニターに使用されるパネルにおける 픽셀またはサブ픽セルの欠陥は時として避けられません。

すべてのパネルが 픽셀欠陥なしであることを保証する製造元は存在しませんが、AOC は許容できない数の欠陥があるモニターについて保証期間内に修理または交換を保証します。本通知は 픽셀欠陥の種類を説明し、各種類の許容欠陥レベルを定義しています。保証による修理または交換の対象となるためには、モニターパネルの 픽셀欠陥数がこれらの許容レベルを超えている必要があります。例えば、モニターのサブ 픽セルのうち、欠陥があるものは 0.0004% 以下でなければなりません。

さらに、AOC は他のものよりも目立ちやすい特定の種類または組み合わせの 픽셀欠陥に対して、より高い品質基準を設定しています。このポリシーは全世界で有効です。



픽셀およびサブ픽셀

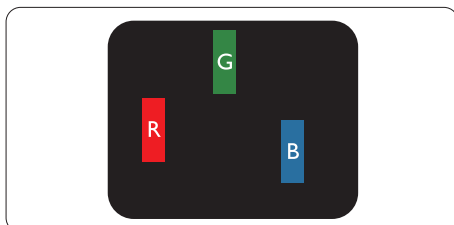
픽셀 (画素) は、赤、緑、青の三原色のサブ픽セルで構成されています。多数の 픽셀が集まって画像を形成します。픽셀のすべてのサブ픽セルが点灯している場合、三つの色のサブ픽セルは一つの白色 픽셀として表示されます。すべてが消灯している場合、三つの色のサブ픽セルは一つの黒色 픽셀として表示されます。点灯と消灯の異なる組み合わせは、他の色の単一 픽셀として表示されます。

픽셀欠陥の種類

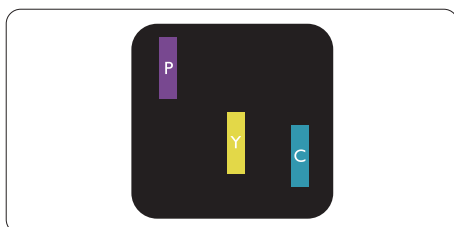
픽셀およびサブ픽セルの欠陥は画面上にさまざまな形で現れます。픽셀欠陥には二つのカテゴリーがあり、それぞれに複数のサブ픽セル欠陥の種類があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常に点灯している 픽셀またはサブ픽セルとして表示されます。すなわち、明るいドットとは、モニターが暗いパターンを表示している際に画面上で目立つサブ픽セルのことを指します。明るいドット欠陥の種類は以下の通りです。

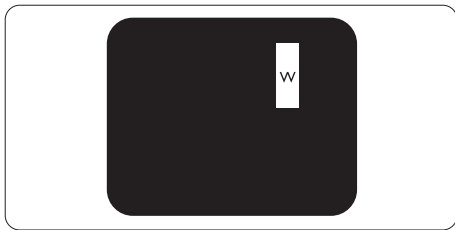


赤、緑、または青のいずれか 1 つの点灯したサブ 픽セル。



隣接する 2 つの点灯したサブ 픽セル:

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = シアン (ライトブルー)



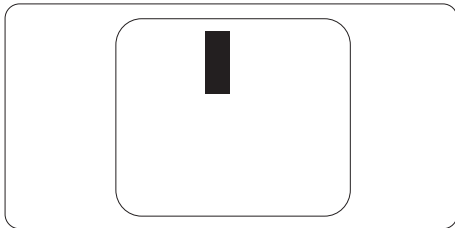
3つの隣接した点灯サブピクセル（1つの白いピクセル）

注意

赤または青の明るいドットは隣接するドットより 50%以上明るく、緑の明るいドットは隣接するドットより 30%明るくしなければなりません。

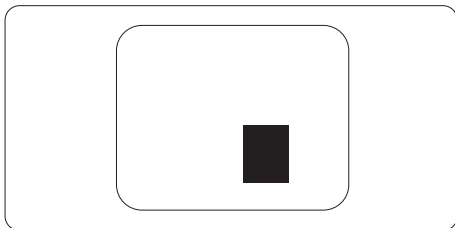
黒点欠陥

黒点欠陥は常に暗い、または‘オフ’のピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、暗い点とは、モニターが明るいパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルのことです。これらは黒点欠陥の種類です。



ピクセル欠陥の近接性

同一種類のピクセルおよびサブピクセル欠陥が互いに近接している場合、より目立つ可能性があるため、AOC はピクセル欠陥の近接性に関する許容範囲も規定しています。



ピクセル欠陥の許容範囲

保証期間中のピクセル欠陥による修理または交換の対象となるためには、AOC パネルモニターのモニターパネルにおいて、ウェブマニュアルに記載された許容範囲を超えるピクセルまたはサブピクセル欠陥が存在する必要があります。

明るいドット欠陥	許容レベル
点灯したサブピクセル 1 つ	2
隣接する点灯したサブピクセル 2 つ	1
隣接する点灯したサブピクセル 3 つ（白色ピクセル 1 つ）	0
2 つの明るいドット欠陥間の距離 *	≥ 15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の合計	2
黒いドット欠陥	許容レベル
1 つの暗いサブピクセル	5 個以下
2 つの隣接した暗いサブピクセル	2 個以下
3 つの隣接した暗いサブピクセル	≤ 0
2 つの黒点欠陥間の距離 *	≥ 15mm
すべての種類の黒点欠陥の合計	5 個以下
合計ドット欠陥	許容レベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の合計	5 個以下

注意

*：隣接する 1 または 2 つのサブピクセル欠陥 = 1 つのドット欠陥とみなします。

プリセット表示モード

標準	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.5	75
	640x480@100Hz	50.313	99.826
	640x480@120Hz	60.938	119.72
SVGA	800x600@56Hz	35.16	56.250
	800x600@60Hz	37.88	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75.000
	800x600@100Hz	62.760	99.778
	800x600@120Hz	76.302	119.972
XGA	1024x768@60Hz	48.36	60
	1024x768@70Hz	56.476	70.07
	1024x768@100Hz	80.448	99.811
	1024x768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.020
	1280x720@60Hz	44.772	59.855
フル HD	1920x1080@50Hz	28.125	50.00
	1920x1080@60Hz	67.500	60.00
	1920x1080@120Hz	135.000	120.00
QHD	2560x1440@100Hz	88.860	60.00
	2560x1440@60Hz	151.000	100.000
	2560x1440@120Hz	183.0	120
	2560x1440@144Hz	222	144
QHD (ディスプレイポート)	2560x1440@165Hz	247.665	165
	2560x1440@200Hz	304.000	200
	2560x1440@240Hz	364.802	240
	2560x1440@260Hz	382.201	260.001
IBM モード			
DOS	720x400@70Hz	31.469	70
MAC モード			
VGA	640x480@67Hz	35	67
SVGA	832x624@75Hz	49.725	75
XGA	1024x768@75Hz	60.241	75

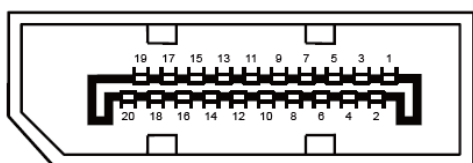
注：VESA 標準に基づき、異なるオペレーティングシステムおよびグラフィックスカードのリフレッシュレート（フィールド周波数）計算には、± 1Hz の誤差が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品をご確認ください。

ピン割り当て



19 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2 +	9.	TMDS データ 0 -	17.	DDC/CEC グラウンド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック+	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2 -	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1 +	12.	TMDS クロックー		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み（機器上は未接続）		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグ&プレイ DDC2B 機能

本モニターは VESA DDC 標準に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて表示能力に関する追加情報を通信することが可能です。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは DDC2B チャネルを介して EDID 情報を要求できます。

HDMI[®]

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE